



おお き  
大きな 木よりも  
すばらしい

しぜん なか さまさま しゅるい き  
自然の中には、様々な種類の木があることに  
き  
気がつきましたか？ 木はそれぞれちがっていて、  
それぞれが とうべつ やわり は  
それぞれが特別な役割を果たしています。



こ づく す ていきょう き  
木かげを作ったり、住みかを提供してくれる木もあります。

ちい ぐさ ばな  
小さな草花や なえを、  
かぜ あく てん ころ まも  
風や 悪天候から 守ってくれる  
き も あります。

うわ、  
ぼくの ぼうしが！

のぼ づ  
登ったり、ツリーハウスや とりでを作ったり、  
えだにブランコを かけて 遊ぶのに ぴったりな き も あります。



りんごや もも、  
グレープフルーツ、いちじくなど、  
さまざまな果物を実らせる  
木もあります。神様は、  
多くのちがった種類の  
木を造られました。  
それぞれが独特で、  
特別な目的が  
あるのです。



木の根っこは、  
えだと同じくらい長くて、  
知ってた？

木がしっかりと  
育つためには、土から  
栄養分が吸収できるように、  
根を地面深く張る  
必要があります。それが、  
時々起こる風や  
あらしにもたえられる、  
根元ががんじょうな  
木に育つのに、  
役立つのです。



かみさま　じぶん　こども  
 神様はご自分の子供たちを、  
 さまざま　さいのう　そな　つく  
 様々な才能を備えて造られました。  
 ひとりひとり　かみさま  
 一人一人が、神様にとってはかけがえのない  
 とくべつ　そんざい  
 特別な存在です。



せいしよ  
 聖書には、  
 こう書かれています。  
 「わたしたちはかみ　さくひん　神の作品であって、  
 よ　おこな  
 良い行いをするように、  
 キリスト・イエスにあつて  
 つく  
 造られたのである。  
 かみ  
 神は、わたしたちが、  
 よ　おこな  
 良い行いをして  
 ひ　す  
 日を過ごすようにと、  
 あらかじめ　そな  
 あらかじめ備えて  
 くだ  
 下さったのである。」<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 口語聖書、エペソ人への手紙



さあ、  
完成したぞ!

<sup>2</sup> 創世記 1:27を読んでね。  
<sup>3</sup> エレミヤ記 29:11を読んでね。

あなたは、神様に にせて 造られています。<sup>2</sup>

神様は、あなたの 将来に、希望に 満ちた 良い ご計画をお持ちです。<sup>3</sup>



レクシー、あなたの  
部屋って、いつもきれいで  
整頓されているのね!  
すべてがきちんとしていて、  
すてきだわ。

ありがとう、  
ジェナ!

やれやれ。  
読むのって、大変だわ!  
イエス様、どうかわたしが  
がんばれますように。

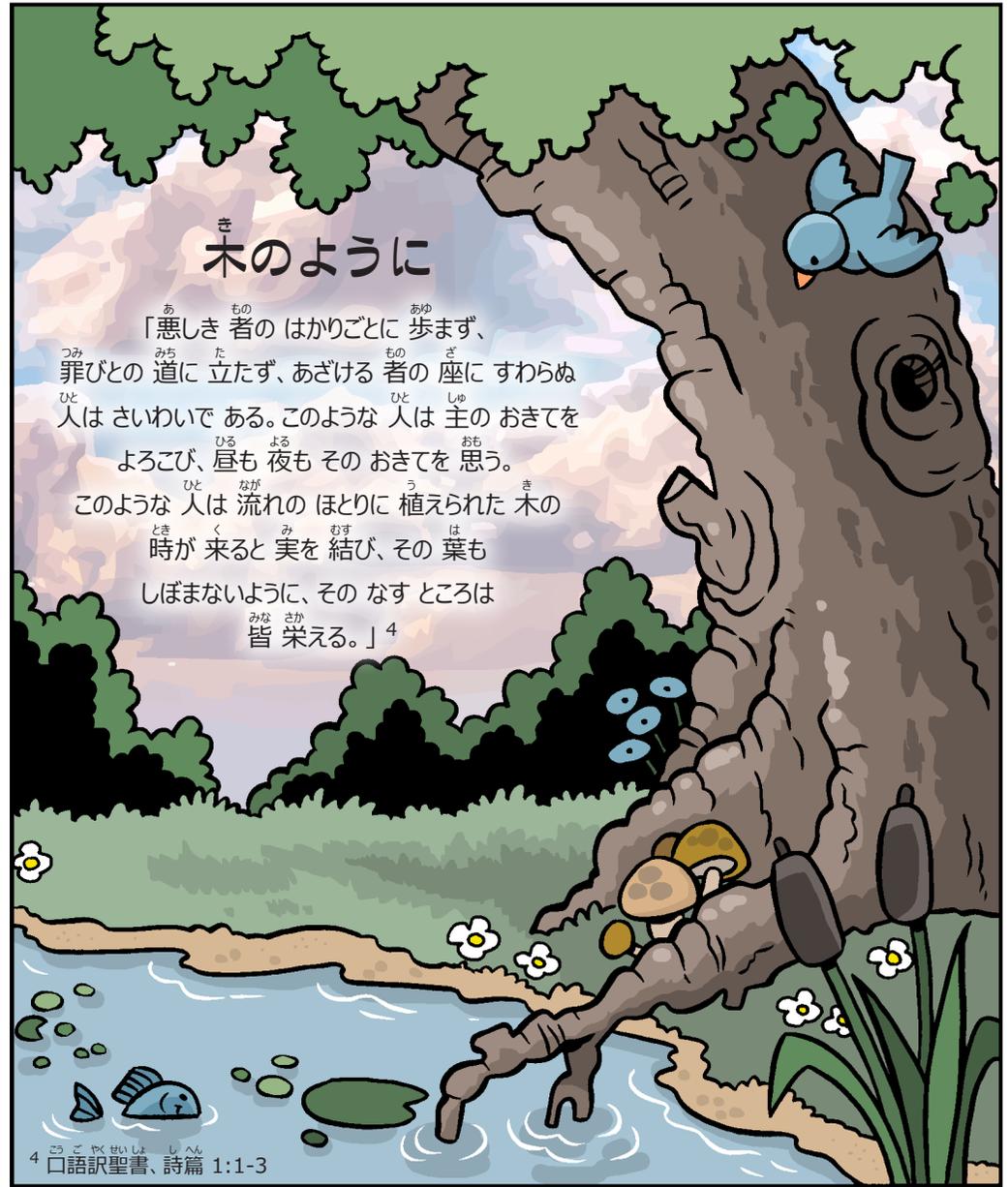
神様は、あるがままのあなたを  
造られました。色々な性格や  
才能や経験や文化が、あなたを  
たった一人しかいない独特な  
存在にします。苦手なことでさえ、  
イエス様に助けをを求めることを  
思い出させてくれるので、あなたの  
人格形成に役立ち、決断力を  
身につける助けになるのです。



きみ  
君がわたしにとって  
とくべつ  
特別だということを、  
けつ  
決してわすれては  
いけないよ！

もしがっかりすることがあったら、  
そのことをわたしに話してくれないかな。  
きみ  
君をわたしの近くに引き寄せて、  
げんき  
元気づけてあげるからね。

きみ  
君はわたしにとって、  
たいせつ  
大切なんだ！



## 木のよう

「<sup>あ</sup>悪<sup>もの</sup>し<sup>の</sup>者<sup>の</sup>は<sup>あゆ</sup>かり<sup>ごと</sup>に<sup>あ</sup>歩<sup>ま</sup>ず、  
<sup>つみ</sup>罪<sup>みち</sup>び<sup>た</sup>との<sup>た</sup>道<sup>た</sup>に<sup>た</sup>立<sup>た</sup>ず、<sup>あ</sup>あ<sup>もの</sup>げ<sup>る</sup>者<sup>の</sup>座<sup>ざ</sup>に<sup>す</sup>わ<sup>ら</sup>ぬ  
<sup>ひと</sup>人<sup>は</sup>は<sup>さい</sup>わ<sup>い</sup>で<sup>あ</sup>る。こ<sup>の</sup>よ<sup>う</sup>な<sup>人</sup>は<sup>しゆ</sup>主<sup>の</sup>お<sup>き</sup>て<sup>を</sup>  
よ<sup>ろ</sup>こ<sup>び</sup>、<sup>ひる</sup>昼<sup>も</sup>夜<sup>も</sup>そ<sup>の</sup>お<sup>き</sup>て<sup>を</sup>思<sup>お</sup>う。  
こ<sup>の</sup>よ<sup>う</sup>な<sup>人</sup>は<sup>な</sup>流<sup>れ</sup>の<sup>ほ</sup>ど<sup>り</sup>に<sup>う</sup>植<sup>え</sup>ら<sup>れ</sup>た<sup>木</sup>の<sup>き</sup>  
<sup>とき</sup>時<sup>く</sup>が<sup>く</sup>来<sup>き</sup>と<sup>み</sup>実<sup>むす</sup>を<sup>は</sup>結<sup>は</sup>び、<sup>は</sup>そ<sup>の</sup>葉<sup>は</sup>も  
し<sup>ほ</sup>ま<sup>な</sup>い<sup>よ</sup>う<sup>に</sup>、<sup>そ</sup>の<sup>な</sup>す<sup>と</sup>こ<sup>ろ</sup>は  
皆<sup>みな</sup>栄<sup>さか</sup>える。」<sup>4</sup>

<sup>4</sup> 口語訳聖書、詩篇 1:1-3

園芸家フレッドさんの友だちのミズ君が、各ページにかくれてるよ。見つけられるかな。